

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



さいたま市教育委員会は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。



さいたま市立
大宮東小学校



学校教育目標

【じりつ(自立・自律)・きょうせい(共生・共成)】

自ら学び、考え、判断して実行し、

ともに生きる東っ子

めざす児童像

明るい子 がんばる子 自ら学ぶ子



■所在地：さいたま市大宮区堀の内町3丁目145番地

■電話：048-644-0311

■FAX：048-645-4590

■交通：JR大宮駅→東武バス「堀の内三丁目」バス停下車徒歩1分

01 『東小にかかわるすべての人が笑顔になれる学校』を目指して



学校は「ある」ものではなく、変わりゆく社会のニーズを先取りしながら「つくる」ものであると考えます。東小にかかわるすべての人が当事者意識をもち自分事として「よりよき大宮東小をつくっていきましょう」という志が、笑顔で幸せになれる学校づくりにつながります。◎教職員は、子どもが自ら学び、学ぶことが楽しみにする学校をつくる。◎子どもたちは、自らが学校を楽しくしていく。◎保護者は、自分の子どもが学ぶ学校をつくる。◎地域の方々は、地域の宝が学ぶ学校をつくる。そして、教職員は、自ら学び、授業力・指導力を高めるための努力をいとわず、子どもの事実に向き合いながら、日々、子どもと共に成長していきます。令和5年度は開校70周年を迎えました。70周年スローガン「東小 みんな笑顔の輪になろう」のもと、子どもの成長をすべての大人が支え、笑顔あふれる学校を目指してまいります。



02 環境・福祉教育の充実を目指して



本校では、ペットボトルキャップ回収・テープ巻き芯回収・インクカートリッジ回収・ベルマーク回収などのリサイクル活動を常時行っています。さらに毎月「リサイクルデー」「資源回収日」を

設けて、リサイクルデーにはボランティア委員会を中心に古新聞、牛乳パック回収を行い、資源回収日には地域ごとに連携しながら資源回収をしています。また、4年生の総合的な学習の時間では、自分たちの身近な地域を調べ、多くの人に親切な施設や道具等について考える取組をしています。こうした環境・福祉的活動を通して、子どもたち一人ひとりが未来の担い手としての意識を持ち、限りある地球資源を大切にしたり、人にやさしい町づくりをしようとしたりする姿勢を身に付けさせたいと考えています。